

**パートナーシップ制度
による証明書発行の第
一号に立ち会いました**

国立市は4月から同性及び事実婚の二人が結婚に準じる権利・義務を得るという「パートナーシップ制度」を施行しました。

この制度の利用第一号となったカップルの証明書発行が4月22日午後行われ、上村も立ち会いました。

国立市では性的少数者への取り組みとして、これまでも、市役所でのLGBTの人に対する相談対応を、当事者の方の提案により、研修を受けた職員がそれぞれ目印の缶バッジを着けて、いつでも相談を受けるようにするなどのことを行ってきました。

その時から7年、当事者の方が、行政に関り続け、意見を述べ、ゆずらず、粘り強く動き、今回の制度導入までつながってきたことに、深く敬意を抱きます。

感銘を受けた本 2冊

絵本『ともだちになりたかったんだ』

国立市民権柳洋子さんが文を、妹のみちよさんが絵を描いた絵本。

『重度障害者が国会の扉を開く』

上保晃平著 社会評論社
上保さん(一橋大学社会学部卒)



『友だちになりたかったんだ』を手に瀧柳洋子さんと

が、三井絹子さんたち「ワンステツプかたむり」の活動に参加しながら書き上げた卒論。



『重度障害者が国会の扉を開く』を手に三井絹子さんと

「しようがいしやがあたりまえに暮らすまじ宣言」づくりに関わってこられた方々が作り、描かれ、いのちのかけがえのなさや政治のあるべき方向を示してくる本です。

人権学習会

アイヌ民族に対する差別を許さないために

5月30日(日)午後6時～8時(開場:5時30分)

会場 くになち市民芸術小ホール *事前申込み制

講師:宇佐照代さん 番組で起こった差別表現を掘り下げる
島田あけみさん アイヌ民族に対する差別の歴史

※会場に写真やアイヌ衣装を展示し、アイヌ音楽も披露の予定

4月1日、国立市内でアイヌ民族に対する差別と受け取れる落書きが、市民により発見されました。差別につながることを「知らなかった」で済まさないために、国立市と共催で、アイヌ当事者を交えて学習会を開催します。ぜひお越しください!

※参加無料 ※必ずマスクを着用してください!

共催:実行委員会/国立市(市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係)
申込・問合せ 国立市役所市長室 tel:042-576-2111 (代表)

上村和子と市政を語ろう会

6月5日(土)午後1:30～3:30 / くになち福祉会館小会議室

市議6期目、前半2年間の課題整理をします。後半に向けてのご意見・ご要望をお伺いします。ぜひご参加ください。☎090-1814-8371(上村)

活動日誌 (2021年2月～5月)

★=市議会関係

- 2月 3日 ★議会交渉団体「虹」打ち合わせ
- 7日 公民館をまもる会合に参加
- 8日 当事者による不登校支援NPOと市の意見交換会をコーディネート
- 13日 れいわ新撰組山本太郎党首と地方議会議員との意見交換会に参加
- 15日 新3年生の保護者から35人学級の実現に向けての相談を受ける
- 17日 大学通り桜守活動市民による副市長への要望に同席 / 公共施設整備計画における公民館について市民と意見交換
- 18日 生きる権利を市民の手で!の会(以下、生き権)の会議に参加
- 22日 ★議会交渉団体「虹」打ち合わせ
- 24日 ★3月議会初日 本会議
- 25日 ★市長施政方針に対する会派代表質問
- 3月 1,2,3,4日 ★一般質問(上村は4日)
- 8,9,10,11日 ★予算委員会
- 12日 発達相談室について当局から説明を受ける
- 15日 ★総務文教委員会 委員外議員として質問
- 16日 ★建設環境委員会 控え室にて傍聴
- 17日 ★福祉保険委員会
- 19日 矢川保育園内覧に参加 / 「ハムケ・共に」の会議に参加
- 22日 生き権の会岡正治学習会に参加 / 副市長と懇談
- 24日 ★最終本会議

- 4月 5日 生活保護申請に同行
- 9日 農地活用についての市民と担当課との話し合いに同席
- 10日 松代大本堂についての学習会に参加
- 14日 子ども条例(仮)についての市民と松葉部長との話し合いに同席
- 15日 生き権会議 / 困難を抱える女性の住居確保支援活動 / 緊急性の高いヘルパー問題について当事者市民と社協と市の対応協議に参加
- 21日 アイヌ民族差別を許さない人権学習会について市との相談に同席
- 22日 給食残渣の堆肥化工場を市民と視察
- 23日 ★議会交渉団体「虹」会議に参加
- 25日 困難を抱える女性を支援する jikka 活動に同行
- 5月 1日 新設の「多様な幼児教育補助金」についての学習会開催
- 7日 ★18日の臨時議会で決まる後期の議会人事についての会議
- 11日 ★後期の議長・副議長選出に関する話し合いに参加
- 12日 ★新教育長候補者との面談
- 13日 戸籍・婚外子差別を許さない会の市戸籍事務視察をコーディネート
- 16日 給食センター建てかえ問題と子ども条例(仮)について、子どもの人権の視点から考える市民と話し合う。
- 17日 ★新議長立候補予定者の意見表明会を傍聴
- 18日 ★臨時議会
- 19日 フルインクルーシブ教育での就学相談・不登校の学びの保障について、保護者からの要望書提出の場をコーディネート
- 20日 ごみを排除せず地域内循環する市民政策提案の場をコーディネート

連上
村和
子
絡先

〒186-0003
国立市富士見台3-32-4日商岩井マンション1110
☎090-1814-8371 fax 042-574-4626
E-mail:kobusinoki.uemura@nifty.com

プロフィール
上村和子

1955年 長崎市生まれ / 1978～82年 長崎県立高校教諭
1985年～ 国立市に居住 / 1991年～ 三小PTA・1中PTA・
国立高校PTAなど / 滝乃川学園非常勤職員
1999年4月～ 国立市議会議員。6期目。福祉保険委員会所属。
人権派議員として、人権が守られるまちをめざし全力で務める。